

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議が開かれていない。運営推会議を利用し、グループホームの発展・向上に役立てていくことが必要である。	運営推進会議の開催	・包括支援センターへの会議開催における依頼書の作成及び民生委員さん、入居者家族への相談及び参加以来の連絡を行う ・日時を決定し、資料作成を行う	6ヶ月
2		職員が、昼食及びおやつの時間を入居者と共有できていない。イベント食として、週1回の昼食及びその他、イベントがある時には、時間を共有できているので、できるだけ多くの時間を共有できるように努めていくようにする。	職員と入居者が昼食及びおやつの時間を共に食することができるような業務の工夫	・今までどおりイベント食の日は昼食をともに食事する(火曜のみの実施を木曜日も追加。) ・お茶の時間は毎日共にお茶を飲む ・普段の食事でも内容によりともに食事をすることができるものの時には、食事をしよう 研修会等の情報を集め、研修会に行ける機会を設ける。	6ヶ月
3		応急処置や緊急時の対応、消防訓練等の対応の仕方や学ぶ機会が持っていない。	研修会参加		6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。